



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 SMC株式会社

コード番号 6273

URL <https://www.smcworld.com/ir.htm>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 勝徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 薄井 郁二 (TEL) 03-5207-8271

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	444,197	1.2	140,863	△2.1	154,319	△1.9	108,656	△4.7
2018年3月期第3四半期	439,026	25.1	143,894	43.1	157,359	40.1	113,991	28.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 90,238百万円(△41.1%) 2018年3月期第3四半期 153,132百万円(83.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	1,616.44	—
2018年3月期第3四半期	1,696.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	1,358,349	1,213,731	89.1
2018年3月期	1,342,890	1,150,416	85.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 1,210,439百万円 2018年3月期 1,147,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	200.00	—	200.00	400.00
2019年3月期	—	200.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 2018年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当100円00銭 特別配当100円00銭
 2018年3月期 期末配当金の内訳 普通配当100円00銭 特別配当100円00銭
 2019年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当100円00銭 特別配当100円00銭
 2019年3月期 期末配当金は未定です。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	590,000	△0.2	188,000	△2.3	203,000	3.1	140,000	2.3	2,082.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.7をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期3Q	67,369,359株	2018年3月期	67,369,359株
2019年3月期3Q	150,099株	2018年3月期	149,588株
2019年3月期3Q	67,219,564株	2018年3月期3Q	67,211,746株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 2018年3月期において、ESOP信託が保有していた当社株式は、自己株式に含めて記載しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により、予想と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 決算補足資料	8
(1) 所在地別売上高及び営業利益	8
(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費	8
(3) 連結従業員数	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から同年12月31日まで)における自動制御機器の需要は、昨年度の急激な増加の反動による減少や、米中貿易摩擦の深刻化の影響などにより、特に2018年秋以降、総じて軟調に推移しました。半導体関連向けは、北米・韓国で大幅に減少し、中国でも伸び悩みました。自動車関連向け及び工作機械向けは、日本・欧州では堅調でしたが、北米・中国を中心に減速傾向となりました。

こうした状況のもと当社グループの売上高は444,197百万円(前年同四半期比1.2%増)となりましたが、人件費及び物流費の増加などから営業利益は140,863百万円(同2.1%減)、主として為替差益の減少から経常利益は154,319百万円(同1.9%減)、税金等調整前四半期純利益は154,470百万円(同1.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は108,656百万円(同4.7%減)となりました。

自己資本四半期純利益率(ROE)は、前年同四半期に比べ1.2ポイント低下して9.2%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて15,458百万円(1.2%)増加して1,358,349百万円となりました。主な要因は、有価証券が20,047百万円、投資有価証券が8,070百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が19,559百万円、たな卸資産が20,692百万円それぞれ増加したことです。

負債は、前連結会計年度末に比べて47,856百万円(24.9%)減少して144,617百万円となりました。主な要因は、短期借入金が22,973百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が42,738百万円、未払法人税等が16,457百万円それぞれ減少したことです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて63,315百万円(5.5%)増加して1,213,731百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が81,768百万円増加したことです。

この結果、自己資本比率は89.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想については、2018年11月7日の「2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した内容から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,436	525,996
受取手形及び売掛金	162,637	163,464
有価証券	37,074	17,027
商品及び製品	89,731	102,574
仕掛品	18,210	19,663
原材料及び貯蔵品	97,717	104,113
その他	28,829	14,538
貸倒引当金	△697	△516
流動資産合計	939,940	946,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	73,203	75,019
機械装置及び運搬具（純額）	28,444	27,050
土地	35,391	38,162
その他（純額）	19,886	25,635
有形固定資産合計	156,925	165,868
無形固定資産		
無形固定資産	11,756	11,754
投資その他の資産		
投資有価証券	96,058	87,988
保険積立金	126,861	132,578
その他	12,888	14,790
貸倒引当金	△1,541	△1,495
投資その他の資産合計	234,267	233,863
固定資産合計	402,950	411,485
資産合計	1,342,890	1,358,349

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,411	45,673
短期借入金	1,640	24,613
未払法人税等	33,935	17,477
賞与引当金	3,062	9,157
その他	45,986	29,178
流動負債合計	173,036	126,099
固定負債		
長期借入金	4,798	2,545
役員退職慰労引当金	890	935
退職給付に係る負債	7,022	6,410
その他	6,726	8,627
固定負債合計	19,437	18,517
負債合計	192,473	144,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	73,372	73,372
利益剰余金	985,216	1,066,985
自己株式	△3,066	△3,085
株主資本合計	1,116,528	1,198,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,864	5,741
為替換算調整勘定	20,594	7,209
退職給付に係る調整累計額	△742	△789
その他の包括利益累計額合計	30,716	12,161
非支配株主持分	3,171	3,291
純資産合計	1,150,416	1,213,731
負債純資産合計	1,342,890	1,358,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	439,026	444,197
売上原価	210,677	214,970
売上総利益	228,349	229,226
販売費及び一般管理費	84,455	88,362
営業利益	143,894	140,863
営業外収益		
受取利息	5,667	6,760
為替差益	5,581	2,974
その他	2,652	4,065
営業外収益合計	13,901	13,800
営業外費用		
支払利息	81	86
売上割引	192	188
有価証券売却損	114	—
その他	47	70
営業外費用合計	436	345
経常利益	157,359	154,319
特別利益		
固定資産売却益	157	89
投資有価証券売却益	—	214
その他	14	15
特別利益合計	171	318
特別損失		
固定資産除却損	41	154
減損損失	932	—
その他	13	12
特別損失合計	987	167
税金等調整前四半期純利益	156,544	154,470
法人税等	42,342	45,556
四半期純利益	114,201	108,914
非支配株主に帰属する四半期純利益	210	257
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,991	108,656

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	114,201	108,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,170	△5,234
為替換算調整勘定	32,644	△13,394
退職給付に係る調整額	116	△46
その他の包括利益合計	38,931	△18,675
四半期包括利益	153,132	90,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,787	90,101
非支配株主に係る四半期包括利益	345	136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については当該見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	2019年3月期第3四半期(累計)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	145,884	62,985	70,447	155,949	8,930	444,197	—	444,197
(2) 所在地間の内部売上高又は振替高	161,112	3,538	1,386	38,575	9	204,621	(204,621)	—
計	306,996	66,523	71,833	194,524	8,940	648,818	(204,621)	444,197
営業利益	93,410	7,054	6,305	32,298	1,280	140,349	514	140,863

(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費

(単位：百万円)

	2019年3月期第3四半期(累計)		2019年3月期(予想)	
	金額	対前年同四半期 増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	23,331	24.7%	40,000	68.9%
減価償却費	11,718	3.8%	16,000	4.9%
研究開発費	15,865	5.7%	21,300	5.2%

(3) 連結従業員数

(単位：人)

	2019年3月期第3四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	19,954	274
臨時従業員(期中平均)	5,581	△206

以上